甲斐市
商工会だより
No. 11 2012.10
●発行所／甲斐市商工会　●発行人／会長　中村　己喜雄

甲斐市商工会　〒400-0115　甲斐市篠原2710-1 Tel 055-276-2385 Fax 055-279-0187

地域の元気は私たちの活動から!

創美社さん 生き抜くための挑戦

本　社　甲斐市長塚809-7　TEL 055-277-1800
営業所　甲斐市岩森1110-1　TEL 0551-20-0185

今回は、甲斐市長塚にある「有限会社創美社」様の営業所（甲斐市岩森）を訪問し、河野社長にお話を聞かせていただきました。

創美社さんは、従業員二名、平成十四年にハウスクリーニング業からスタートし、オフィスクリーニング、ビルメンテナンスなど様々な分野の企業に対応できるトータルクリーニングを業務とされています。

注目すべき点がここからです。

現場で起きる様々な問題を、技術と経験で解決し、さらにここで満足せずもっと人や環境に害が少なく、洗浄能力の高い洗剤はないものかと考え、何と「強力エコ洗剤」を**自社開発**されました。

プロの清掃業者が洗剤に対する悩みを克服した、各種の洗浄剤はそれぞれの場面に合った使い方により、お客様にも大変好評ということです。

有限会社 創美社　河野社長さん

また、飲食店、ホテルなどに設置が義務づけられている「グリストラップ」（業務用の厨房から下水道に直接油が流れこまないようにする装置）ですが通常は、臭いの原因ともなる油脂を定期的にくみ上げて清掃しますが、創美社さんが**自社開発**した油脂分解システムは、微生物のバランスに目をつけて、これを活性化させることにより油脂を分解してしまうというもので、こちらも導入業者様に大変喜ばれています。

汚れを落すこと以外にも、補修や害虫駆除、**自社開発**の消臭剤による消臭対策もおこなっています。

商品のみの購入が可能なものも多数ありますので、少しでも気になることがありましたら、人にも環境にもやさしい創美社さんにぜひお問い合わせされてみてはいかがでしょうか。

「県内にも同業者が多数いらっしゃると思いますが、きびしい競争では?」という質問に「他社との競争というよりも、まずお客様に喜んでいただくために日々研究です。」と引き締まった表情で答えてくれた河野社長の商品は、常に進化しつづけています。

心からの願いがつまった経営理念は『社員・家族の幸福、自然に求められる技術、商品をもって社会に貢献、感謝・感動・癒し、全てに紳士たれ』

何かと暗い話題が多い県内企業において、この大変苦しい時期を生き残っていくために何をすべきかを考え、**必死に挑戦**している姿が印象に残りました。

自社製品の研究開発に余念がありません

兄弟で頑張っているパークスさん

竜王店　甲斐市篠原1433
TEL055-278-1147
敷島店　甲斐市大下条1061-1
TEL055-230-9500

アマノパークス店はおしゃれで品格のある店構えです。建物の中に入ると、とても落ち着いた雰囲気で入口にてピアノが私たちを迎えてくれました。

アマノパークスさんは竜王店、敷島店、岡島店、甲府東店、ドリームプラザ店（静岡県）、甲府生鮮市場国母店の六店舗を運営しており、竜王店は今から十六年前、敷島店は十三年前にスタートしました。

同店の生鮮品は安心安全をモットーに産地、等級、階級等を明記し、品質の高い物を販売しており、〝食べておいしい〟とお客様の満足度を高めることに日々心がけています。

株式会社アマノ　天野専務さん

総菜部門では、作りたての温かいものを食べて頂く様に店舗ごとに手づくりして手間をかけています。作りたてのおいしい料理が食べられるのは嬉しいことです。

酒類コーナーで注目されるのはワインセラーがあることです。ワインブームに乗り一年でお客様に認知されて良かったと話してくれました。先見の明がありますね。

食文化に対して斬新な感覚と変えてはいけないものを守る。時代の変化に素早い対応をしつつもパークスらしさを守る。この経営姿勢のバランス感覚の良さを感じます。

社員教育にも力を注いでいます。専門の教育者が接客の指導をしています。レジにて会計を済ませた後に店員さんがきちっと両手を合せて丁寧に「ありがとうございます」と頭を下げる姿はとてもさわやかです。

竜王店人気の総菜バイキング

店内はいつも清潔できちんと商品管理されています。午後三時には社員の掃除タイム、閉店後は専門業者が毎日掃除をします。

クレームはチャンスと捉えて、パークスのファンになって頂けるようスピーディな対応を心がける等々、あたり前のことをあたり前にする、『お客様への真心がお店を良き運命へと導く』まさに繁盛する秘訣ですね。

今から三十五年前、社長と専務の兄弟二人が富竹新田の立地的には恵まれていない一〇〇坪の土地で、ないないづくしの状況下から現在のパークスを築きました。

企業が継続していくには『当たり前のことを当たり前にする』そのためには誠実な対応、真面目な姿勢、正直に行動することに尽きると、基本理念について力を込めて専務さんはお話して下さいました。見習うことをたくさん話して下さり有難うございました。これからも甲斐市の地域発展のリード役として期待しております。

スーパーとは思えない程わくわく感のある敷島店

「もしも」の取引先の倒産に備えて自己防衛しましょう

国の経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済）へのご加入を

Q 掛金はいくらで、掛金は損金算入できるの？

A 掛金月額は5,000円から20万円までの範囲で自由に選べ、掛金は税法上、損金に算入できます。

Q どの様に役に立つの？

A 取引先が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、掛金総額の10倍に相当する額が「無担保・無保証人」「無利子」で貸付けが受けられます。

Q 解約した場合、掛金は戻ってくるの？

A 共済を解約する場合は掛金納付月数に応じて解約手当金が支給されます。

金融円滑化法（借入金の返済を先延ばしするための法律）が来年3月で終了することに伴い、資金繰りに窮した中小企業の倒産が増加するという最悪の事態が想定されます。国は、出口戦略のために企業再生支援協議会にその役割を委ねておりますが、有効に機能できるか懸念されています。

地域に根ざしているとみやさん

甲斐市中下条1269
TEL 055-277-3994

甲斐市中下条の山の手通り沿い、西町交差点そばに店を構える「とみや」さんは、長年にわたって地元で親しまれている青果店。桃やぶどうなど季節の果物、種類豊富な野菜はもとより、店先に並ぶ「旬」の逸品が人気で、訪れる人々に四季を楽しませてくれます。1～6月頃には山菜、7～11月頃にはきのこ、11～1月頃にはツボ（田螺）、さらには、貴重な薬用植物の〝オニク〟やドジョウが手に入ることもあり、これら目当てに遠方から来る人もいます。

そして味覚の秋、ひときわ目を引くのが、3代目となる店主・大森さん自慢の〝天然きのこ〟。シシタケ、ホテイシメジ、アミタケ、イワタケなど希少な品種も多く、これまで各種メディアで何度も取り上げられてきました。

とみや 大森さん

そもそも、〝天然きのこ〟の販売を始めたのは40年ほど前。子どもの頃から山に入ることが好きだった大森さんが、〝スーパーマーケットに負けないための特長ある店づくり〟として考えついたのがきっかけだったとか。以来、きのこについて勉強し続け、採取と鑑定の腕を磨いてきた大森さんは、国土緑化推進機構からも認定された〝きのこ採り名人〟に。休みの日を利用して自らきのこを採ってきたり、地域の子どもたちの食育活動などに協力したりもしています。

最近では首都圏を中心に地方発送の注文も多いそうですが、地元での触れ合いを何より大切にしている姿勢は変わらぬまま。店頭販売のきのこの横には〝おすすめの食べ方〟を記した手書きの札が置かれ、下校中の小学生たちは「これ触っていい？」などと人懐っこく話しかけてきます。山できのこを見つけてきたという人も、気軽に鑑定をお願いできる親しみやすい雰囲気は、「とみや」を支える大森さんご一家の人柄によるものでしょう。

「今はインターネットで販売もできるし、配送システムも充実しているけど、やっぱり土台は店。うちはいつまでもここでやってくよ。でも、これからはお店でお客さんを待っているだけじゃダメだね。自分からどんどん動いていかなきゃ」と笑顔で語る大森さん。このところ〝直売所人気〟に苦戦しているだけに、今後は、高齢者をはじめとする個人顧客への宅配など、地域に根ざした青果店ならではの、新たなサービスも考えていると言います。

時代の変化を受け入れながら、自分たちにしかできないことを追求する「とみや」さんの心意気は、これからも地域を盛り上げる活力となってくれるはずです。

思わずのぞきたくなる、とみやさんのお店

驚くほど種類豊富な、きのこの品揃え

経営上の課題解決を商工会はお手伝いいたします

- 「売上を伸ばしたい。」
- 「そろそろ子供に事業を譲りたい。」
- 「帳簿づけが面倒になってきた。」
- 「製造ラインを見直したい。」
- 「新しい分野に進出したい。」

このような経営上の様々なお悩みを職員が一緒に考えます。内容によっては専門家とともに課題解決のお手伝いいたします。どのようなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

資格取得助成金制度をご利用ください！

商工会では、会員の皆様が各種資格を取得し経営に活用いただけるよう、費用の一部を助成しております。手続きは簡単ですので、お気軽にお申込ください。

対象となる資格とは

各種機関が実施する試験、資格取得のための講習会、技能検定資格など業務に係わるあらゆる資格が対象となります。

※試験の合否は問いません。

助成内容

1名につき3,000円　1事業所で年間3名まで、年間1名1回まで

手続き方法などの詳細については商工会へお問い合わせください。

商工会の記帳代行制度を利用するとこんなにお得!!

1. 青色申告特別控除を65万円にするために!
2. 決算・申告の時期にまとめて集計しなくていいように!
3. きちんとした記帳・会計処理を行い、節税をするために!

★青色申告特別控除が10万円と65万円ではこんなに違う!
なんと!! 支払う税金が年間で150,500円も安くなります。

計算例　(夫)飲食店経営42歳、(妻)専従者40歳、(子)学生16歳14歳
青色申告特別控除前の所得金額 300万円　所得控除合計額 200万円

	青色申告特別控除額 10万円の場合	青色申告特別控除額 65万円の場合	差額
総所得金額	290万円	235万円	55万円
課税される所得金額	90万円	35万円	55万円
所得税額	45,000円	17,500円	27,500円
個人事業税額	5,000円	5,000円	0円
住民税額	94,500円	39,500円	55,000円
国保税額	507,000円	439,000円	68,000円
税額合計	651,500円	501,000円	150,500円

※あくまでも仮定の条件で概算したものです。

青色申告特別控除を65万円にするには、正規の簿記に従って帳簿を作成する必要があります。
それを簡単に実現してくれるのが、商工会の記帳代行制度です。

簡単しかも経済的
◎家計簿をつけるように毎日の現金の動きを日計表に記入、そして通帳のコピーと一緒に商工会まで毎月1回持参するだけでOKです。

◎費用は月額**4,000円**です。

この機会にぜひ商工会の記帳代行制度のご利用をご検討下さい。

利子補給制度のご案内

甲斐市では、市内の小規模事業者を支援するために、借入金の利息を一部助成しています。
商工会が申請窓口となっていますので、お気軽にお問い合わせください。

500万円を年利2%で5年間借りた場合 ▶ 約45,000円が助成されます

制度利用が可能な方(1～4のすべてに該当する方)
1. 常時使用する従業員数20人以下(商業・サービス業5人以下)
2. 市内に1年以上事業所を有し、引き続き事業を継続しようとする個人事業主、又は法人　※個人事業主は市内に居住者
3. 市税等を完納している者　4. 原則として商工会の指導を6ヵ月以上受けている者

対象となる融資
1. 日本政策金融公庫融資
2. 山梨県商工業振興資金融資
3. 商工会員融資(商工貯蓄共済融資・スイフト500)
4. 甲斐市小規模企業者小口資金

補給率
返済月から1年以内に支払った利息合計額の 1/2 (限度額10万円)

手続き(申請→請求の2つの手続きが必要です)
①上記の対象となる融資が実行されましたら、商工会へご一報ください
②商工会にて利子補給を受けるための申請について手続きいたします
③申請から1年後に利子補給金の請求をします(商工会より通知を出します)

編集後記

今回もご協力いただきました会員企業様に心より感謝申し上げます。

編集委員が地域ごと各会員様にお伺いして、悩みや苦労、そして笑顔、低迷する経済の中での経営戦略など、現場の「生」の声を聞かせていただくことで、新しい発見があり大変勉強になります。

できるだけそれを会員様にわかりやすく伝えていきたいと考えています。

今後も私共が取材にお伺いした際にはぜひご協力お願い致します。

委員長　山中　邦雄

URL:http://www.kai-shokokai.jp/　甲斐市商工会　検索